

伊仙町モビリティ人材・組織育成タイプ事業支援業務仕様書

1 業務名

公共ライドシェアと連携した徳之島モビリティ人材育成・地域交通自走化モデル構築事業

2 業務目的

本業務は、公共ライドシェア実証運行と連携した実践的な取組を通じて、地域交通を支える人材及び組織の育成を図るとともに、地域住民、交通事業者、行政等が連携しながら持続可能な地域交通を支える体制づくりを行うことを目的とする。

また、地域交通に対する理解促進及び参画意識の醸成、交通データを活用した運行改善手法の定着並びに地域主体による継続的な交通運営体制の構築を図るものとする。

3 履行期間

契約締結の日から令和9年2月19日(金)まで

4 履行場所

伊仙町内

5 業務内容

受託者は、本業務の目的達成に向け、専門的知見及びノウハウを活用し、効果的な手法を提案のうえ実施するものとする。

(1) 事業推進支援

本業務全体の進行管理、関係機関との調整及び会議運営支援等を行うこと。

伊仙町地域公共交通会議開催支援3回

(2) 地域交通人材の育成

行政職員、交通事業者、運営主体、地域住民等を対象として、地域交通に関する知識及び実践力の向上を図る取組を実施すること。

(3) 地域交通に対する理解促進及び意識醸成

地域住民等を対象として、公共ライドシェア及び地域交通に対する理解促進並びに利用意識向上に資する取組を実施すること。

(4) 公共ライドシェア実証運行との連携

公共ライドシェア実証運行に関する利用状況、利用者ニーズ等の把握及び分析を行うとともに、運行改善に向けた提案を行うこと。

(5) 交通データ活用支援

地域交通に関する各種データの整理及び分析を行い、交通施策の検討及び運行改善に活用できる資料の作成及び提案を行うこと。

(6) 持続可能な地域交通に向けた体制づくり支援

事業終了後も地域主体による交通施策の検討及び改善が継続できるよう、関係者の役割や今後の方向性を整理し、必要な提言を行うこと。

6 成果品

受託者は次の成果品を提出するものとする。

成果品は電子データ一式及び印刷物2部を納品すること。

(1) 業務報告書

業務全体の実施内容、成果及び課題を整理したもの

(2) 人材育成・意識醸成実施報告書

各種取組の実施内容及び成果を整理したもの

(3) 交通データ分析報告書

分析結果及び運行改善に向けた提案を整理したもの

(4) 地域交通推進方策整理資料

次の事項を整理したもの

ア 地域交通の現状及び課題

イ 公共ライドシェアを活用した地域交通の方向性

ウ 関係者の役割分担

エ 交通データの活用方法

オ 継続的な見直し及び改善の進め方

カ 今後取り組むべき施策及び推進方策

(5) 業務により作成した資料一式

7 成果目標

受託者は、本業務の実施にあたり、地域交通を支える人材の育成、地域住民の参画意識の醸成、交通データの活用及び地域主体による継続的な交通運営体制の構築に資する成果が得られるよう取り組むものとする。

具体的な実施内容及び実施規模については、契約上限額の範囲内で受託者の提案によるものとする。

8 その他

(1) 受託者は、国土交通省「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクトの趣旨を十分理解したうえで業務を実施すること。

(2) 本業務により作成又は取得した資料及びデータの権利は伊仙町に帰属するものとする。

(3) 受託者は、個人情報保護関係法令を遵守し、業務上知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。

- (4) 受託者は、業務の進捗状況について定期的に町へ報告するものとする。
- (5) 本仕様書に定めのない事項については、町と受託者が協議のうえ決定するものとする。

9 担当部署

〒891-8293

鹿児島県大島郡伊仙町伊仙 1842

伊仙町役場未来創生課 担当：吉田

TEL 0997-86-3112

E-mail isencho@po.synapse.ne.jp